

みさと



主な記事

- 人と食の取り組みをギュッと凝縮
山くじらフォーラムの3日間…… ②～③
- 美しき郷を彩る 幽玄の灯…………… ④～⑤
- 11月から大和診療所は院外処方 …… ⑥～⑦
- まちかどウォッチング…………… ⑧～⑩
- おめでとうございます…………… ⑪
- お知らせ…………… ⑫～⑮
- 正しく知ろう！認知症…………… ⑯～⑰
- 地域おこし協力隊通信（比之宮） …… ⑱
- 文芸コーナー（石川短歌会） …… ⑱
- これならできる獣害対策（最終回） …… ⑲
- 慶弔／12月行事予定…………… ⑳

今日の顔 竹灯籠を作ったよ♪

竹灯籠約3000本を並べる「伝統芸能と光の祭典（10月15日）」の運営ボランティアに、フランスやベルギーからの外国人3人を含む若者7人が参加。10月4日～17日まで町内に滞在し、竹の伐採作業や竹灯籠づくり、秋祭りでの楽うち（シャギリ）参加などをおし、地域住民と交流を深めました。（関連記事4～5ページ）



おちくじら

山くじらフォーラム

人と食の取り組みをギュッと凝縮した3日間

獣害対策を通じた地域おこしについて考える「山くじらフォーラム」が、10月19日（水）～21日（金）まで、美郷町内で開催されました。獣害に悩む住民や県内外の自治体関係者など3日間で延べ600人が参加しました。フォーラムの一部を写真をおして紹介します。



美郷町では有害鳥獣として駆除されたイノシシを、産・官・学・民が連携して「山くじら」という名の地域資源として特産化を図っています。さらに、将来にわたって持続できる産業振興・地域おこしの視点からも様々な取り組みを総合的に進めています。参加者は、単に獣害対策という切り口にとどまらず、人や食をキーワードにした様々な取り組みに3日間を通じて触れました。

単なる獣害対策という切り口だけでなく、人と人とのつながり、地域づくりの要素などが絶妙なバランスで組み合わさっているのが山くじらの取り組み。それぞれの取り組みに関わる人たちの思いなどを含め、12月号から連載する「山くじらの郷の人々」で順次紹介予定です。

1日目「獣害対策」～獣害対策からつながる農と食～

近畿中国四国農業研究センター(大田市)の研究スタッフ3人が獣害対策をテーマにそれぞれ講演。イノシシやサルの生態を捉えた映像を交えながら、集落での餌付けが獣害被害を増やしている実態を紹介したり、住民こぞってサルの追い払いをすることで人間の怖さを教えることが大切だと訴えました。また、獣害対策と食育・食農活動とおし、大人と子どもが一緒になって楽しんでいる滝原すずめ会運営の実習ほ場「青空サロン2号店」(滝原)の現地視察もあり、担当者から取り組み概要の説明を受け、理解を深めました。



▲野生動物研究のプロたちが獣害対策のツボなどを、映像を交えて詳しく解説。
左から、近畿中国四国農業研究センターの上田弘則主任研究員、山田彩研究員、井上雅央専門員



▲邑智小児童の食農学習の場も兼ねる「青空サロン2号店」で説明する滝原すずめ会の住田設次さん。滝原は茶所でもあり、視察の皆さんをお茶でおもてなし

2日目「地域資源活用」～「皮革によるものづくり」と「食」～

イノシシの皮を使った皮革製品のデザインコンテストの結果発表があり、27点の応募作品からグランプリ、山くじら賞など3点を選出。会場にはバッグや財布など受賞作品が並び、参加者が出来映えを確認しました。審査員によるパネルディスカッションでは、イノシシの皮革製品の今後の可能性について意見交換。また、山くじらハムなどを使用した学校給食の見学会、松江市内の料理店で山くじらメニューを提供している京らぎの石原幸男社長の講演、夏イノシシのプレスハムの商品開発に技術提供している出雲農林高校生の活動発表などがありました。



▲審査員をつとめた皮革の各専門家が「量産品と違う美郷だけの革製品の確立を」、「ワークショップを通じての従事者拡大を」などと訴えた。



▲モモ、ウデのブロック肉を刻み、豚モモ脂肪肉をつなぎにして型枠成形したプレスハムづくりを報告する出雲農林高校動物科学科2年生



▲吾郷地域婦人会員が新たに挑戦中のイノシシの皮を使った名刺入れなどの小物作品も展示



▲ブタとの共通点や相違点を挙げながらイノシシ肉の資源化について話す中 四国農業研究センターの江口祐輔 上席研究員



▲「美郷の魅力は季節毎の豊かな素材。もっと物語が見える形で情報発信を」と期待を込める、京らぎの石原幸男社長



◀「夏イノシシは本当に臭くてまずいのか？」をテーマに夏イノシシ料理を囲んでの情報交流会。交流の輪が広がる



▲呂智小での給食見学会。この日のメニューは、やまくじらプレスハムとさつまいものサラダなど

3日目「獣害対策と食農からの地域おこし」～地域づくりは人づくり～

吾郷地域婦人会の獣害に強い畑づくりを長期取材した、(社)農山漁村文化協会 現代農業・映像グループの武田典之氏が「ないものねだり」より「あるもの探し」と題して講演。イノシシや猿の被害にも負けず様々な工夫と連携で、むしろ獣害対策を楽しんでいる様子を紹介しながら「元気な地域の共通点は農村女性のパワーにあった」と取材活動を振り返りました。

現地視察では、サロン市場やサロン畑で婦人会員と参加者が交流を楽しみながら、認識を深めました。



▲役場の補助金に頼らない住民が主役の取り組みについて説明する婦人会員の皆さん。



▲青空サロン市場では婦人会員が持ち寄った手作り惣菜でおもてなし。視察の有無に関わらず、毎週水曜日の朝にはおなじみの光景。

幽玄の灯

竹灯笼三千本…

淡い光が美しき郷を彩る



県内外の500人が 石見神楽の舞いを堪能

竹灯籠の灯りが照らす中で奉納神楽を上演する「伝統芸能と光の祭典」が10月15日（土）に、都賀本郷の松尾山八幡宮で開催されました。

松尾山八幡宮の例大祭に併せ、都賀長藤地域協議会などで行う実行委員会が企画。4年目の今年は各自治会が計3000本の竹灯籠を手分けして作成し並べました。当日夕方は、点火開始早々に強い雨が降ったため、灯ったばかりの火が消えてしまったり、ロウソクの芯が濡れてしまい、点火作業が難航。例年より灯籠の灯りは寂しくなったものの、しっとりとした淡い光が参道や境内を照らしました。



雨に打たれ、消えてしまった竹灯籠に再び火を灯そうと苦闘する地元の皆さん



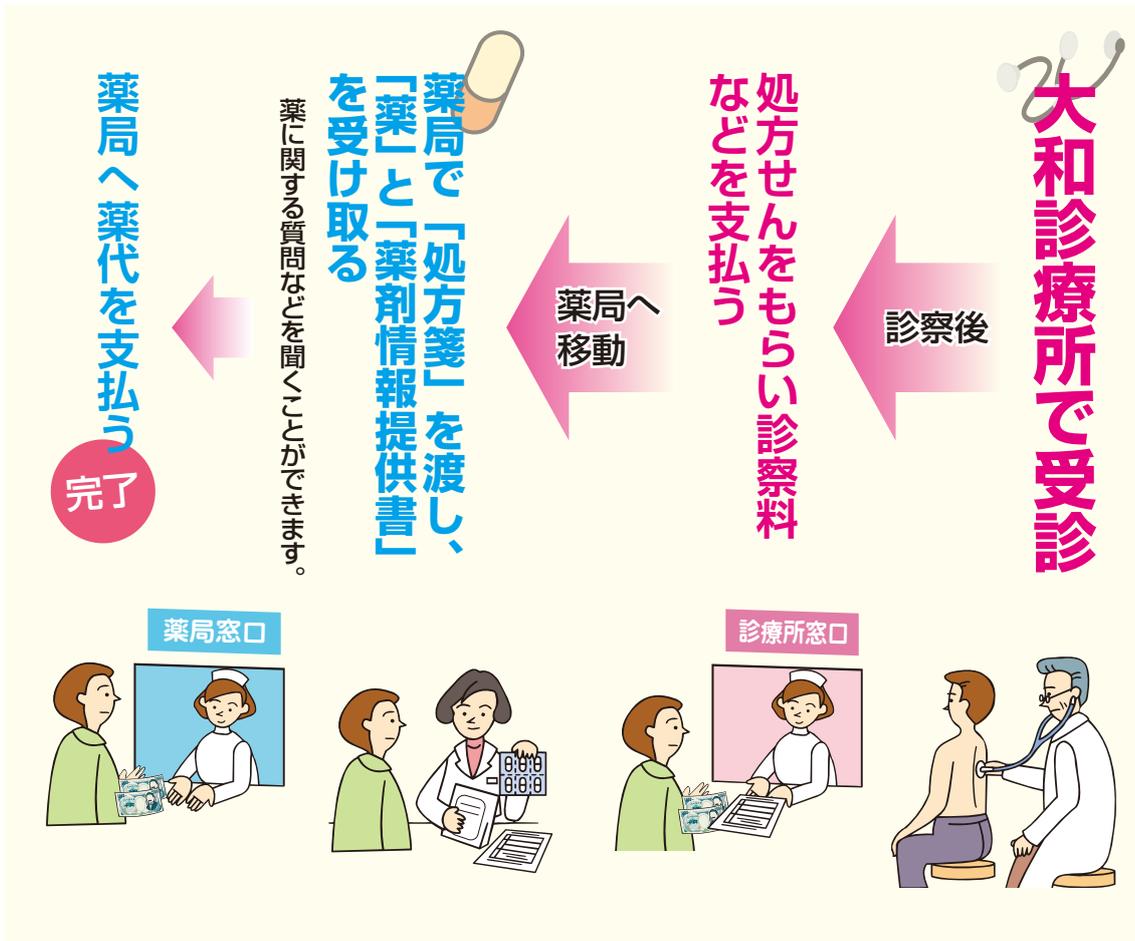
時折雨がぱらつく中、奉納神楽の開始をひたすら待つ観客の皆さん。

11月
から

大和診療所は院外処方になりました

大和診療所では、より質の高い医療を提供するため、11月1日（火）から医薬分業の一環として院外処方になりました。患者の皆様のお薬は、院外の保険薬局で受け取っていただくことになりましたので、ご理解・ご協力をお願いします。

大和診療所ではこれまで近くに調剤薬局がなかったことから、「治療」と「薬の調剤」を兼ねて行う「院内処方」をとっていました。その結果、診療所業務の拡大ができない状態でしたが、11月1日から大和診療所近くに「だいわ薬局」が開設され、院外処方の方式に変わりました。



これにより

- ・薬の調剤…薬局の薬剤師
- ・治療や健診、
- ・予防事業…医師や看護師

と、それぞれが本来の業務に専念できるようになり診療所の機能が向上することになります。

院外処方 もっと詳しく

● 処方せんとは？

医師は診察すると、それぞれの患者さんの病状に合わせて必要な薬の種類、量、日数などを決めます。これを定められた書式で記入したものを処方せんと言います。患者さんが、この処方せんを薬局へお持ちいただくと、薬剤師がお薬の調合をして患者さんにお薬をお渡しします。

● 処方せんは4日以内に！

処方せんの有効期限は、発行日から4日間です。
(土・日・祝日も4日間に含まれます。)

● いつも利用する「かかりつけ薬局」を持ちましょう

- ・薬のことについて、いつでも気軽に相談できる。
- ・あなたの薬歴（薬の使用記録等）を作り、薬の重複や飲み合わせをチェックしてもらえる。

● お薬だけほしいときは？

直接薬局へ行ってもお薬はもらえません。必ず、病院で受診してから処方せんを調剤薬局へ持って行き、お薬をもらうことになります。

● 薬局と病院ではお薬代は違うの？

処方せんにより薬局でお薬を受け取る場合、病院から直接お薬をもらうより患者さんの負担は若干高くなります。これは、薬局では患者さんのお薬の使用歴（薬歴）を記録したり、丁寧な服薬指導を行うことによるものです。

● 医療費の控除は？

医療機関で支払った負担金と同様に、薬局で調剤したときに支払った分も医療費の控除の対象になります。領収書は大切に保管しておいてください。

▶ 院外処方に関するお問い合わせ先 役場健康推進課 (☎ 75-1932)
大和診療所 (☎ 82-2216)



このコーナーでは、町内で行われた様々なできごとをご紹介します！



都賀行隣保館の教養講座「デジタルカメラ写真教室」の受講生が9月27日（火）、沢谷地区酒谷でヒガンバナの撮影に挑戦しました。

都賀行隣保館写真教室は毎月1回開かれ、町内から17人が受講。隣保館周辺や町内での撮影実習をとおし、カメラの基本操作や構図の決め方などを学びました。

今回はこれまでの学習成果を試そうと、酒谷の渡邊泰幸さん方の田んぼの斜面約300㎡に広がるヒガンバナの群生地を訪問。各自カメラを手にし、青空をバックに風に揺れるヒガンバナや、色づき前の柿の実とともにフレームに収める

見ごろ目のヒガンバナを活写 都賀行隣保館写真教室



などしながら思い思いに撮影を楽しみました。受講生の作品は都賀行隣保館に展示されています。
▼問い合わせ
(082-2679)
※写真は全て、受講生の皆さんが撮影したものです



▲旬の野菜の楽しみ方などをわかりやすく説明する宮脇さん(右から2人目)

沢谷公民館の生涯学習講座「チャレンジ教室」の一環で、秋の薬膳料理教室が9月28日（水）開かれ、参加した15人が秋野菜を使った薬膳料理作りを楽しみました。

地元で採れる農産物の豊かさや食の大切さ、料理の楽しさ、旬の食材について知ってもらおうと同公民館が企画。国際薬膳食育師で、飯南町の薬膳料理レストラン「ミセス・ロビンフット」の宮脇多太恵さんが、薬膳の考え方や、旬の食材の魅力、地産地消の意義などを説明しました。続いて参加

体も心もぽっかぽか ～体に優しい秋の薬膳料理教室

者は、ナスや里芋、パプリカ、かぼちゃなど秋野菜を使った「あんかけ丼」と、豚肉で巻いた舞茸やシイタケを焼いてナメコ入りのだし汁で和えた「まき巻きポークスープ」作りに取り組みました。出来上がりを試食した参加者の一人は、「野菜メインでも豪華に見えることができ驚いた。自宅でも試してみたい」とニコニコ顔。宮脇さんは、「薬膳料理は体を温めるので、冬に向けての健康づくりにもぴったり。簡単にかけて、急なお客様のおもてなしにも喜ばれますよ」と話していました。



▶秋野菜の焼きあんかけ丼



▶キノコのまき巻きポーク・スープ仕立て

吾郷地域連合自治会（福嶋脩二会長、690人・280世帯）の事務所が、旧吾郷小学校の建物内に10月2日（日）開設され、住民約120人が開所式を行い完成を祝いました。今年4月から配置された地域おこし協力隊の事務所としても利用され、自治会活動などの拠点として活用が期待されています。

事務所は、連合自治会などから要望を受けていた町が旧吾郷小学校校舎を改装。事務室のほか調理室や図書室なども併設しました。



▲芝生化された校庭でグラウンドゴルフを楽しむ住民の皆さん

地域活動の拠点を整備 吾郷地域連合自治会事務局を元校舎に設置



▲地域おこし協力隊の事務所

また、町民グラウンドとなっている校庭には連合自治会が日本サッカー協会の校庭芝生化事業を活用し、住民が6月、提供を受けた約18,000株の苗を植え付けており、一面が青々とした芝生で覆い尽くされました。

この日は、地域住民が交流する「吾郷地区体育の日」も同時開催され、一斉ウォーキングが行われたほか、一面芝生化されたグラウンドでは、グラウンドゴルフをして交流を楽しみました。

久保の「ふれあい広場野球場」近くに、飼い犬を放して自由に運動させられる専用広場、ドッグランがオープンしました。町内の愛犬家たちに好評で、運営するみさと愛犬クラブ事務局では「気軽に使えるので、ぜひ会員登録を」と更なる会員募集を呼びかけています。

ドッグランが開設されたのは、ふれあい広場野球場に隣接する元テニスコートだった



▲オープンにあわせて開かれた交流会に集まった「みさと愛犬クラブ」のメンバー

未利用施設を活用し愛犬家待望の「ドッグラン」がオープン



▲楽しそうに犬とのふれあいを楽しむ利用者の皆さん

約1200㎡の町有地。同クラブが町から土地使用許可を受け、会員が約1カ月かけて、伸びた草を刈ったり、フェンスの補修などを重ね、このほどオープンにこぎつけました。

「ドッグランみさと」と名付けられ、年会費1000円を負担して会員になると、暗証番号を用いた専用鍵を使って入場できる仕組み。ドッグラン内部は芝生になっていて、犬専用の水飲み場や糞を処理するスコップなども用意されています。

町民以外の人も会員登録でき、現在は町外2人を含む17人が登録。同クラブの代表をつとめ、自らもドーベルマンを飼育する越田充さん（宮内）は、「年会費を安くするため全て手作り準備した。犬がいきいきと走る様子は、飼い主にとって一番の喜び」と話していました。



このコーナーでは、町内で行われた様々なできごとをご紹介します！

吾郷地域婦人会がつくる獣害対策の実習ほ場「青空サロン畑」(乙原)で10月5日(水)、収穫祭が開かれました。近くの乙原保育所の園児が、5月中旬に植えたサツマイモの収穫作業に挑戦。婦人会員や地域の人たちとともに「大きいねえ〜」など歓声をあげながら、土の中からイモを掘り起こしました。

同婦人会は、獣害対策として柵やサル除けネットなど様々な工夫を凝らした実習ほ場「青空サロン畑」のほか、近くの県道沿いに会員が持ち寄った野菜を販売する「青空サロン市場」を毎週水曜朝に開設。会員や住民同士の交流の場として幅広く活用し、年



▲大きなイモがとれたよ〜

園児イモ掘り「大きいね〜」 実りの秋満喫！青空サロン収穫祭



▲乙原保育所園児と歌いながら交流を楽しむ参加者の皆さん

間通じて全国各地からの視察者で賑わっています。

青空サロンの収穫祭は今年で5回目を迎え、参加した11名の園児は、イノシシなどに掘り起こされないように切った竹を敷き詰めた「竹マルチ」が施された畑で、スコップや手を使ってイモを掘り起こし収穫しました。

乙原集会所で開かれた昼食交流会には、婦人会メンバーが腕を振るった山菜の天ぷらや栗ご飯のおにぎりが振る舞われ、秋の味覚を満喫。庄原市から獣害対策の視察に訪れていた住民グループも交えて、約100人が交流を楽しみました。

キルト愛好者グループ「キルト*Be e」(山田しおり代表・粕淵)による作品展、「町並みぶらりキルト展」が10月7日(金)〜9日(日)まで粕淵商店街で開かれました。

200メートルある商店街に面した店舗や民家、粕淵集会所など約20箇所、ステンドグラス風や「和」の雰囲気をもチーフにした作品など会員の力作約300点が展示されました。

期間中は、町内をはじめ周辺市町、広島市や松江市などからもお客さんが絶え間なく



▲色彩やかな作品、個性あふれる作品が展示されました

キルトがつなぐ笑顔と賑わい 町並みぶらりキルト展



▲細かな手仕事に見入る来場者の皆さん

訪れ、それぞれの作品が持つ暖かみや素材の質感などを、展示してあるお店や建物の雰囲気とともに、じっくりと楽しんでいます。商店街一角の「産直みさと市」近くにはテント村が設けられ、キルト小物、布製ハンドメイド雑貨等、石見鴨山窯の陶芸作品、美郷町産のサツマイモを使った芋けんぴなども即売されました。

山田さんは、「遠くから楽しみにして来られた方も多く、喜んでもらえた。会員とともに、これからも地域が元気になる活動を続けたい」と話していました

おめでとございます

瑞宝小綬章（教育功労）

安田 達司さん 82歳
（港）

元島根県立矢上高等学校校長の安田達司さんが叙位叙勲を受けられました。安田達司さんは、昭和23年に島根県立川本高等学校の教員として委嘱を受け、平成元年3月に矢上高等学校長を退職するまでの41年間の永きにわたり、戦後の高等学校教育の発展に多大な貢献をされました。

退職後は、平成4年から邑智町教育委員、平成8年から平成16年までは邑智町教育委員長として地域の教育環境の発展に多大な貢献をされました。

また、社会福祉法人わかば会理事長として、地域の福祉環境向上にも貢献されました。



瑞宝双光章（教育功労）

香川 芳郎さん 85歳
（都賀本郷）

元大和村立都賀小学校校長の香川芳郎さんが叙位叙勲を受けられました。11月10日（木）には、東京都の国立大劇場で伝達式が行われ、皇居において拝謁が執り行われました。

香川芳郎さんは昭和19年に阿須那国民学校の助教として採用され、以来43年の永きにわたり、戦中戦後を通じて児童生徒教育の発展に多大な貢献をされました。また、退職後も大和村及び美郷町教育委員長として、教育行政の向上に務められたほか、大和村議会議長、美郷町議会初代議長として地域の発展にも多大な貢献をされました。



瑞宝双光章（教育功労）

故 渡邊 俊民さん（宮内）

元大和村立大和中学校校長の渡邊俊民さんが叙位叙勲を受けられ、11月2日（水）伝達式が美郷町役場で行われました。伝達式には遺族の渡邊フミエさんと渡邊民雄さんが出席し、沖野町長から渡邊さんに叙位叙勲が手渡されました。

渡邊俊民さんは昭和20年に都賀国民学校の教員として採用され、以来40年の永きにわたり、戦中戦後を通じて児童生徒教育の発展に多大な貢献をされました。また、退職後も保護司を4年間、平成2年からは大和村教育委員として、平成4年から平成16年まで教育委員長として、大和村の教育行政発展に多大な貢献をされました。



旭日单光章 （自治功労）

故 吉村 博隆さん
（都賀行）

元美郷町議会議員の吉村博隆さんが叙位叙勲を受けられ、8月23日（火）伝達式が美郷町役場で行われました。伝達式には遺族の吉村隆治さんが出席し、沖野町長から吉村さんに叙位叙勲が手渡されました。

吉村博隆さんは平成5年2月大和村議会議員選挙に当選。以来、連続3期12年6カ月にわたり議員をつとめ、大和村政及び美郷町政の発展に多大な貢献をされました。



浜原ダム下流への 放水情報を中国電力 広報車がお知らせ

浜原ダムの放水時には、下流地域に中国電力広報車のスピーカーを通じ、増水の15分前に放送しています。広報車が通過した場合は、川の近くにいる人は安全な場所に移動してください。なお、広報車からは、あらかじめ録音された原稿を繰り返し放送します。地域ごとの増水予定時刻などはお知らせできませんのでご了承ください。



「日頃の訓練が重要」 江の川で水難救助訓練

江津邑智消防組合の隊員が9月26・27の両日、尻無川河口（粕渚）で水難救助訓練を行い、技術向上に励みました。訓練には両日あわせて60人が参加。江の川に人が流された想定のもと、船外機の付いた救助ボートを出動させ、水中から救助する訓練を行い、操船手順や地上との連携方法を繰り返し確認しました。また、溺れている人の近くに水に浮くロープの入った袋「スローバック」を投げ入れる訓練では、袋を投げるタイミングや力加減などを確かめていました。

訓練を指揮し、東日本大震災や阪神大震災の救援隊としての派遣経験を持つ川本消防署消防係第1係長の貝谷敏樹さんは「災害時には様々な現場もあり、日頃から様々な想定をした訓練で備えたい」と話していました。



女性消防団員、新たに 2人を迎え、総勢11人に

美郷町消防団にこのほど、新たに女性団員が2人入団し、団員数が11人となりました。町では、来年4月に町内11番目の分団として「女性分団」として発足させる予定です。現在、女性団員を引き続き募集中です。

▼問い合わせ先

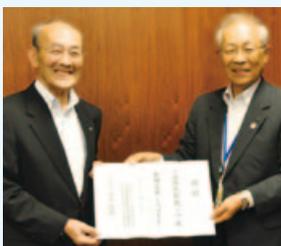
役場総務課
(☎75・1211)



「交通安全に役立てて、 カーブミラー寄贈」

JA島根おおち

交通事故防止に役立ててもらおうと、JA島根おおちからカーブミラー3基が美郷町に贈られました。ありがとうございました。



わがまちの防災NEWS

AEDをご存知ですか？ もしそこにAEDがあり、使える人が居れば

● AEDって何？

AED（自動体外式除細動器）とは、裸の胸の上に貼る電極のついたパッドから自動的に心臓の状態を判断し、心室細動という不整脈を起こしていれば強い電流を一瞬流し電気ショックで心臓の状態を正常に戻す機能を持つ医療機器です。



● 町内の公共施設など 16 箇所に AED があります

急な心肺停止などに陥った場合に、救急隊到着までの間、誰もが応急対応を行うことが出来るよう、公共施設などに AED が設置されています。いち早い除細動が社会復帰の鍵となり、そのまま放置していると助かる見込みがどんどん失われます。

AED についての正しい知識と取扱いについての理解を深め、万一の状況に陥っても安心して使用できるようにしましょう。

美郷町内のAED設置場所

(平成23年4月現在)

施設名称	所在地	施設名称	所在地
美郷町役場	粕 渚	ひらた歯科医院	粕 渚
山村開発センター	粕 渚	わかば会 邑智園	小 谷
ゴールデンユートピアおおち	粕 渚	カヌーの里おおち	亀 村
いきいき住民活動支援センター	粕 渚	吾郷集会所	吾 郷
邑智小学校	粕 渚	まほろば福祉センター（大和事務所）	都 賀 本 郷
邑智中学校	粕 渚	大和小学校	都 賀 西
美郷町保健福祉センター	粕 渚	大和中学校	長 藤
おおち保育園	粕 渚	つくし園	潮 村

※施設の開所日や時間帯により利用できない場合があります。この一覧表以外にも設置している機関があります。

▶ AED の設置場所などに関する問い合わせ先 美郷町役場 (☎ 75-1211)

● AED の効果を最大限発揮するには心肺蘇生法が重要

効果的な心臓マッサージと人工呼吸は、AED が使用できるまで重要な臓器（脳など）に血液を送り、心臓が元の動きに戻ったときに、体の機能障害を残さずに社会復帰できる可能性を高めます。つまり AED だけではなく、確実な心肺蘇生法との併用が大切となります。

● いざという時に慌てないために

江津邑智消防組合では、AED の使用方法や心肺蘇生法の無料講習会を実施中です。自治会やグループ単位でお申し込みください。（事前に申請書を提出が必要です）

▶ 問い合わせ先 江津邑智消防組合 邑智出張所 (☎ 75-0119)
大和出張所 (☎ 82-3119)

おめでとうございませ 永年の防犯活動に栄誉

地域の防犯活動に長年にわたり貢献されたとして島根県内から10人が選ばれ、全国防犯協会からそれぞれ表彰されました。

全国防犯功労者・
防犯栄誉銀章

塚本 博隆さん(湯抱)

川角 義信さん(内田)



▼問い合わせ先
役場総務課 (☎75・1211)

全国大会への出場切符を獲得 全国小学生ソフトテニス大会県予選

全国小学生ソフトテニス大会の島根県予選大会が10月2日(日)、松江市内で行われ、美郷ソフトテニスクラブから出場した飛田萌衣・岡田朋華ペアが優勝しました。
2人は、来年3月29日から千葉県白子町で開かれる全国大会に出場する予定です。



お知らせ

平成24年度 保育所(園)入所受付開始

平成24年度の保育所(園)入所申込みの受付が始まります。

1. 期間 11月28日(月)～12月2日(金) 午前9時～午後4時
2. 必要書類 「申込書」、「世帯員の就労状況がわかるもの」(例:健康保険証、就労証明等)
3. 申込先 役場住民福祉課または大和事務所

▶問い合わせ先 役場住民福祉課 (☎75-1213)

お知らせ

冬の水質汚濁事故 を防ごう

冬は各家庭で灯油を使用する機会やスリップによる交通事故が増え、油の流出事故や河川の水質汚濁事故が起きやすくなります。平成22年度は町内で3件発生しました。

「流出事故を防ぐためのポイント」

- ・ストープに給油するときは、その場から離れないようにしましょう。
- ・運転時は道路の積雪・凍結に気を付け、速度の出しすぎに注意しましょう。

「河川に油が浮いていた。白く濁っている」、「誤って油を流出させてしまった」などの場合は、すぐに次の連絡先までお知らせください。早期の対応が被害拡大を防ぎます。

▼連絡先・問い合わせ先

役場環境整備室

(☎75・1215)

県央県土整備事務所

(☎72・9616)

お知らせ

水質検査結果

検査実施(10月26日)	結果	評価	対応
粕洲・浜原簡易水道	基準値超過及び異常なし	適合	—
吾郷地区簡易水道	基準値超過及び異常なし	適合	—
別府地区簡易水道	基準値超過及び異常なし	適合	—
君谷地区簡易水道	基準値超過及び異常なし	適合	—
酒谷地区簡易水道	基準値超過及び異常なし	適合	—
石原地区簡易水道	基準値超過及び異常なし	適合	—
潮地区簡易水道	基準値超過及び異常なし	適合	—
都賀行簡易水道	基準値超過及び異常なし	適合	—
比之宮地区簡易水道	基準値超過及び異常なし	適合	—
都賀簡易水道	基準値超過及び異常なし	適合	—

*なお、検査結果の詳細は、ホームページで公表しています。

お知らせ

子どもを虐待から 守るために 11月は児童虐待 防止推進月間

虐待を受けたと思われる子どもを見つけたら、虐待から救うため、ためらわずに行動を起こすことが重要です。あなたからの児童相談所や町

への連絡が、子どもを虐待から守るための大きな一歩になります。

・連絡先 全国共通ダイヤル

☎0570・064・000

お住まいの地域の児童相談所に
つながります。

▼問い合わせ先

役場住民福祉課(☎75・1213)



お知らせ

女性に対する
暴力のない社会を
目指し

女性への暴力は重大な人権侵害です。当人同士だけではなく、社会全体で解決していく問題です。11月12日～25日までは「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。

※ひとりでは悩まないで、まずは相談を。あなたは一人ではありません。

・警察の相談窓口

☎0852・31・9110

・島根県女性センター

松江 ☎0852・25・8071

(土・日も実施)

大田 ☎0854・84・5661

▼問い合わせ先

役場住民福祉課(☎75・1213)

人事

教育委員に
林朋宏氏を再任

林朋宏教育委員の任期満了に伴い、10月20日に町議会での同意を得て再任しました。任期は平成23年11月6日～27年11月5日までの4年間です。



▼問い合わせ先

教育委員会(☎75・1217)

募集

陸上自衛隊
高等工科学校生徒
を募集中

高等工科学校生徒とは、中学校卒

業者等を対象に、将来、陸上自衛隊で、高機能化された装備を運用し、国際社会で対応できる自衛官を養成する制度です。

【受付締切】

一般：平成24年1月6日(金)

推薦：平成23年12月16日(金)

【第1次試験】

一般、推薦とも平成24年1月

▼問い合わせ先

役場総務課

(☎75・1211)

自衛隊大田地域事務所

(☎0854・82・1437)

募集

上野ニュータウン
入居者(1戸)

平成23年度中に建設予定の若者定住住宅「上野ニュータウン」1戸の入居者を追加募集しています。

〈概要〉

●家賃 月3万円

●宅地面積

400㎡以上、家庭菜園もできる広さです

●床面積

95㎡程度、生活設計に合わせ

て増築などもできます

●構造

木造平屋建(日本瓦・切妻式)

●入居要件

40歳以下のご夫婦で小学生以下の子どものご家族(母子手帳取得者も含む)、20年以上引き続き居住していただける方

▼問い合わせ先

役場企画課(☎75・1924)



正しく知ろう！認知症

「最近、なんだか忘れっぽくなった」「新しいことを覚えにくくなった」…もしかして認知症になってしまうのでは!? と一瞬でも、考えたことはありませんか？

誰でも歳をとると、多少の物忘れが出たり、新しいことが覚えにくくなります。では、なぜ『認知症』になってしまうのか？『認知症』を予防するためにも、『認知症』をよく知ることから始めましょう。

『認知症』と『老化現象』の物忘れの見分け方

	認知症	老化現象
細部を忘れたのか、できごとを忘れたのか	できごとを忘れる	細部を忘れる
指摘されたら、思い出せるか	思い出せない	思い出せる
忘れたという自覚があるか	自覚がない	自覚がある

例えば

何で伝言を伝えてくれなかったの？



あっ、そうだ。伝言があったのに忘れてて。ゴメン！

→単なる物忘れ



私は伝言なんて聞いてませよ。何でそんなこと聞くの？

→認知症かも…

お元気ですか？

一
緒
に
考
え
て
み
ま
せ
ん
か
？

も
し
も
自
分
が
認
知
症
に
な
っ
た
と
き
、
頼
り
に
で
き
る
の
は
家
族
だ
け
で
す
か
？

も
し
も
家
族
が
認
知
症
に
な
っ
た
と
き
、
頼
れ
る
人
や
場
所
が
あ
り
ま
す
か
？

困
っ
た
と
き
に
、
み
ん
な
で
支
え
合
え
る
町
、
地
域
で
あ
る
た
め
に
、
認
知
症
に
つ
い
て

認知症の方を 地域全体で温かく 支えるために



健康
まめ知識 No.72

認知症を引き起こす原因

認知症は、脳の細胞に異変が起きて働きが悪くなり、日常生活が困難になる病気です。

アルツ ハイマー病

脳の神経細胞にタンパク質のゴミがたまって細胞が破壊され、その結果、脳が委縮する病気。委縮の程度によって、認知症のさまざまな症状が現れます。

症状 ・少し前のできごとを忘れる
・同じ事を何度も言う
・帰り道がわからなくなる
・同じ物を何度も買って来る など

レビー小体型 認知症

レビー小体と呼ばれる異常なタンパク質が脳内の神経細胞にたまる病気。物忘れのほかにも右のような症状が出てくるのが特徴です。

症状 ・実際にはない物が見える（幻視）
・日によって症状の程度が違う
・手足の動きがにぶくなる など

脳血管性 認知症

脳の血管が詰まったり（脳梗塞）、破れたり（脳出血）して血流が途絶え、脳細胞が死滅するために起こる認知症。

症状 ・物忘れが多い ・転びやすい
・意欲低下 ・手足がしびれる
・急に泣いたり怒ったりする など

早期に正しい診断を受けましょう

認知症は、早期に発見して治療や適切なケアを行えば、症状を軽減したり、悪化をある程度防ぐことのできる病気です。16 ページで紹介した以外にも、慢性硬膜下血腫や正常圧水頭症のように治療で認知症状が改善する場合があります。「認知症かな?」と思われたら、早期にかかりつけ医や専門医を受診したり、相談窓口へ相談しましょう。

相談窓口	電話番号	相談受付日	相談受付時間
美郷町地域包括支援センター	☎75-1932	月～金	8時30分～17時15分
しまね認知症コールセンター	☎0853-22-4105	月～金	10時～16時
こころの健康相談予約(保健所)	☎0854-84-9823	月～金	8時30分～17時

広げようオレンジリングの輪

美郷町では、認知症を正しく理解し、近所での見守りや日常生活でのちょっとした手助けなど身近な応援者となる「認知症サポーター」の養成を進めています。講座修了後には「認知症の人を理解し、支援します」という証し「オレンジリング」(写真)が渡されます。今年10月現在、これまで7回の講座を開催し、町内に約200人のサポーターが誕生しています。

一人でも多くのサポーターを

自治会や各種団体などでの出前講座を行っています。



講座修了のあかし「オレンジリング」

つなげよう！支援の輪

沢谷地区石原下集落の住民23人が、認知症への理解を深め、患者や家族を地域ぐるみで支援する体制づくりにつなげようと10月14日(金)石原下集会所で「認知症サポーター養成講座」を受講しました。

講座では、認知症についての専門研修を受け、講師役をつとめる「認知症キャラバンメイト」の町社会福祉協議会の戸田慶子さんと健康推進課の山根美貴保健師が講演。認知症と単なる物忘れとの違いなど、認知症の特徴を説明した後、認知症の人に対する地域の人との接し方を紹介したビデオを試聴しながら、「本人の尊厳を大切に」など、さりげない地域の手助けが重要であることを訴えました。また、認知症の発症リスクを減らすためには、食事、運動、人とのコミュニケーションが重要であると紹介したうえで、予防法のひとつとして町が実施している「脳とからだの健康教室」への積極的な参加を呼びかけました。

参加者の一人は、「夫婦で参加した世帯も多く、関心の高さを実感した。誰が認知症になっても、互いに支えあう地域にしたい」と感想を話していました。

戸田さんは「認知症の家族が居ることを家族は隠してしまいがち。勇気を持って話し、地域全体で理解し支えていくことが大切」と話していました。



問い合わせ先
役場健康推進課
(☎75-1932)

地域おこし協力隊通信 第14回 比之宮地域 地域おこし協力隊



比之宮地区に住みはじめて4カ月目のある朝。目が覚めると窓から見えるのは真っ白な霧だけ。「こんな日は晴れるんだよ」と近所の小学生に教えてもらいました。いただいた干し柿をほおぼり、畑へ行き野菜をとり、朝ご飯のお味噌汁にします。つやつやした新米の上に、近所のおばあちゃんから教えてもらったレシピで作ったシソの実の佃煮をのせます。そして春菊のおひたしと一緒にいただきます。こんな「当たり前の朝」のある生活は私にとって生まれて初めてのことです。

「地域に元気がない」なんて誰が言ったのでしょうか？地域住民は元気そのもの。腰の曲がったおばあちゃんが土手の草刈りをしていたり、定年退職をした方が「お兄さん」として活躍していたり、60代の方々が「若いもん」としてまだまだ地域で活躍していることに目を見張りました。

ここには統計や都会のメディアには表れない日々の営みがあります。それは、毎日の畑仕事であったり、道ばたの雑談、隣近所のお裾分けであったり、さらには公民館での学びや交流であったりします。毎日、

毎年繰り返すことで日々の営みが文化となり、伝統となり、今に繋がっています。

その繋がりに入っていく中で、「新しい風を吹かせて」と言われました。私の方こそ、皆様の中に温かく迎えていただき、日々新しい体験を体感する中で、私の中に「新しい風」が吹いているのを感じています。私の持っているものといえば、丈夫な体とITツールくらいですが、この2つが少しでも微風となって比之宮の、美郷の未来のお役に立てばと思います日々活動しております。よろしくお願い致します。

ブログ「美郷町のヒーローを訪ねて」<http://ameblo.jp/misatonohitobito/>

第4期(比之宮)地域おこし協力隊

小川 珠奈



石川短歌会

選者 藤原 俊彦 先生

拾ひ来し栗を夕餉の飯いに炊き
初物味はふうから揃ひて
今馳 幸子

夜の更けに覚むれば聞こゆる虫の声
夫を偲びて侘びしさつのる
松浦 智子

名月は雲間に見えつ隠れつつ
冴えたる夜空を孫と楽しむ
原野 幸

紫蘇の穂の天ぶら好みし三男に
実るを待ちて急ぎ送りぬ
伊竹 藤枝

久々に東京より来る孫嫁に
ポーチを縫ひぬ形見にせむと
原田 秀子

写メールに曾孫の写真送りきぬ
小さき画面に眼をこらし見る
増田 政子

いつしかに田の面は黄色く色づきて
雀おどしが時々鳴れり
山本キヨエ

盆に入りし今宵の月の清けくて
山の上よりわが部屋照らす
平石佳寿子

馴染の人のいつしかふえたるプールにて
誰も無言にひたすら歩く
藤田乃富士

病軽き孟蘭盆の今日墓参りに
孫の助けを借りて歩めり
坂東フジ子

人生五十年昔より言ふを倍生きて
悔いなき程に日日を楽しむ
藤原 章

選者詠
吾が父に取り上げられし従姉いとこ弟二人
父の五十回忌に戻りくれたり

連載

「これならできる！」

獣害対策「最終回」



連載開始から早一年。これまで楽しみに読んで下さった方は、獣害対策のキホンもバッチリですね！今回は本当の意味での実践的な獣害対策をカキを例に説明します。守り方が上手くなるほど、良品多収につながり楽しいですよ。

カキの上手な収穫とは？

カキは数百品種あり、着色時期も様々。どの品種でも十分着色した果実から順に、かじれば「パリッ」と音がする硬さの間に収穫しましょう。柔らかい甘柿がお好きの方も、硬いうちに収穫し、「置き熟し」にしてください。早生渋柿は焼酎で渋抜きし、晩成品種はカビも生えにくいので干し柿に挑

戦してみましよう。ちなみに収穫は明るい昼間にしましょう。早朝や夕方は色づいてない果実でも鮮やかなカキ色に見えるため、未熟果まで収穫してしまうからです。

キッチンと手入れしないカキが餌付けを進める

早くから柔らかく熟して、ヘタの部分から果実が抜けて落ちてくる「軟化果実」。本来の収穫時期よりも1〜2カ月早い時期に未熟なまま熟してしまったためです。「落葉病」、「カキノヘタムシガ」、「ヒメコスカシバ」が3大原因で、いずれも手入れ不足の木に出やすい病害虫です。軟化果実は甘さがなく、貯蔵も出来ないので売り物にも干し柿にもなりません。ところが、サル、イノシシ、テン、カラス、ヒヨなど野生鳥獣にはご馳走。手入れしたカキの収穫期間はせいぜい20日なのに、そつでない木では早ければ8月から1カ月間、集落への餌付け材料になってしまいます。

獣害に強くなるための剪定

ナシ、ウメ、モモなどは今年伸びた枝に花芽がつき、果実が実ります。一方、カキの場合は、今ある枝の芽から来春もう一度枝が伸びてそれに花が咲き果実が実ります。ということとは、その分を見越して柵から離して剪定しなければ、果実が柵の真上や外側にはみ出しやすくなってしまいます。柵の外から果実が食える状態は、被害防止どころか、柵にエサがあることを学習させる餌付け装置です。獣害に強くなるための剪定講習会は、1〜3月に乙原と滝原にある青空サロンで実施予定です。ご希望の集落があれば実習を行いますので、ぜひご連絡を。

きちんとした手入れが餌付けを防ぐ

剪定し終えた幹や枝の付け根に見えるおがくずみたいな粉。実は「ヒメコスカシバ」という蛾の幼虫の糞です。木の皮の下に潜んでいるので、付近の荒皮（粗皮）

を鋸の背などで削ってください。ホームセンターには専用道具もあります。削ったら、缶入り殺虫剤を刷毛で塗れば完璧。ただし、「カキノヘタムシガ」の方は6月上旬と8月上旬しか薬が効きません。この時期だけ、卵から孵った幼虫が入る果実を探して枝をウロウロするからです。落葉病は目につくのは秋ですが、菌の蔓延は春から。6月上旬と8月上旬にカキノヘタムシガの防除時に殺菌剤も混合しておくのが楽。餌付けをやめることは、まずは手入れしてあげることです。

中国四国農業研究センター

鳥獣害研究チーム専門員

井上 雅央（まこと）

獣害対策についてのご意見・ご感想を役場産業振興課までお寄せください。

☎ 75・1214

12月の行事予定

1日(木)	3歳児・5歳児健診(保健福祉センター)
2日(金)	
3日(土)	
4日(日)	歳末たすけあいチャリティーショー(山村開発センター)
5日(月)	
	交通事故巡回相談(大田市役所)
6日(火)	健康相談(都賀行隣保館) 大和診療所午後休診
7日(水)	中国補聴器センター相談会(山村開発センター)
8日(木)	
9日(金)	すくすく相談(子育て支援センター) 健康相談(響谷集会所、潮公民館)
10日(土)	
11日(日)	人権フェスティバル(山村開発センター)
12日(月)	
13日(火)	すくすく相談(子育て支援センター)
14日(水)	
15日(木)	行政相談(まほろば福祉センター) 健康相談(基幹集落センター、上野ふれあい会館)
16日(金)	
17日(土)	
18日(日)	
19日(月)	
	広報みさと12月号発行・自治会長配布
20日(火)	大和診療所午後休診 「ノーマイカーデー」公共交通機関の積極利用を!
21日(水)	健康相談(比敷集会所、比之宮交流センター) 西日本補聴器相談会(山村開発センター)
22日(木)	乳児、1歳6カ月児検診(保健福祉センター) 小中学校終業式
23日(金)	天皇誕生日
24日(土)	
25日(日)	
26日(月)	
27日(火)	
28日(水)	官公庁仕事納め
29日(木)	
30日(金)	
31日(土)	

人口と世帯

人口 5,518 人

男 2,589 人 (+3人)
女 2,929 人 (±0人)
世帯数 2,444 世帯 (+1世帯)

()は先月との比較(住民基本台帳による11月1日現在)

慶弔 (10月分届出・敬称略)

※慶弔欄は、掲載を希望された方のみ掲載しています。町外で届けられた方で名前の掲載を希望される方は、企画課(75-1924)までご連絡ください。

愛のともしび (10月受付分)

社会福祉協議会へ次の方々よりご寄付を頂きました。(敬称略)

2012年版「島根県民手帳」発売

2012年版「島根県民手帳」が発売されました。過去10年分の毎日の天気ができるほか、資料として便覧が付属し、しまねの統計(面積、人口等)や県の各機関・学校・病院等の連絡先、各市町村の市外局番や郵便番号などが載っています。



- 販売期間 11月21日(月)～12月16日(金)
 - 販売窓口 役場企画課、大和事務所、各交流センター
 - 販売価格 1冊550円
- ▶問い合わせ先 役場企画課 ☎75-1924